

令和6年度

給食センターの概要



柴田町学校給食センター



○ 学校給食の意義と役割

学校給食は成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することにより、健康の増進、体位の向上を図ることはもちろんのこと、食に関する指導を効果的に進めるために活用することができる。特に給食の時間では、準備から後片付けの実践活動をとおして、児童生徒に望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けさせることができる。

また、学校給食に地場産品を活用したり、地域の郷土食や行事食を提供したりすることを通じ、地域の文化や伝統に対する理解と関心を深めることもできる。

○ 学校給食の目標（学校給食法第2条）

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであるということについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

○ 柴田町学校給食センターの概要

- 1) 名 称 …… 柴田町学校給食センター
- 2) 所 在 地 …… 〒989-1622 柴田町西船迫1丁目1-12
TEL 0224-54-1474 FAX 0224-55-0845
- 3) 建設年度 …… 昭和55年度・昭和62年度（増築分）
- 4) 給食開始 …… 昭和56年4月13日（米飯給食は昭和52年4月から実施）
（柴田町の給食開始日 昭和41年2月10日）
※調理部門の委託は平成18年度から
- 5) 調理能力 …… 1日6,000食（現法では3,000食）
- 6) 施 設 …… ①敷地面積 4,479.47㎡（約1,355.07坪）
②建築規模 鉄筋コンクリート造平屋建（一部2階建）
延面積 1,372.05㎡（約415.05坪）
昭和55年度建設分 1,239.08㎡
昭和62年度建設分 132.97㎡
- 7) 事 業 費
・昭和55年度建設分 総額 434,594千円
・昭和62年度建設分 総額 25,140千円

1階：1,099.83㎡

名称	面積(㎡)	名称	面積(㎡)	名称	面積(㎡)
事務室	35.08㎡	検収室	35.25㎡	調理室	443.16㎡
冷蔵庫	14.10㎡	冷凍庫	11.75㎡	コンテナ室	98.63㎡
洗浄室	212.96㎡	消毒室	10.34㎡	物品保管庫	16.74㎡
乾物庫	8.23㎡	調味料庫	8.23㎡	ゴミ処理室	17.60㎡
ボイラー室	83.72㎡	廊下玄関	44.19㎡	洗濯室	10.85㎡
シャワー室	16.75㎡	下足室	16.15㎡	男女トイレ	16.10㎡

2階：272.22㎡

会議室	84.93㎡	見学デッキ	14.10㎡	男子休憩室	19.01㎡
女子休憩室	33.15㎡	機械室	11.75㎡	物入れ	26.79㎡
その他		82.49㎡			

その他の屋外施設

車庫 112.32㎡ 自転車置場 14.70㎡
 重油タンク地下式 10,000 油脂分離槽(除外施設) 79.85㎡ (汚水処理能力 120 t/日)

8)調理システム …… ウェットシステム方式(ドライシステム運用)

9)給食費 …… 小学校1食単価 285円、中学校1食単価 340円(平成31年度より)

10)稼働日数 …… 217日/年(給食実施延日数198日、学期間清掃等19日) ※令和5年度実績

11)給食形態 …… 米飯 週3回(火・木・金)、パン(米粉パン) 週2回(月・水)

12)予算内容 …… 令和6年度予算額 303,320千円(内賄材料費 181,178千円)

13)業務形態 …… 平成30年8月から、一富士フードサービス株式会社に委託
 (調理・洗浄・配送・ボイラー等業務)

14)給食人数 (令和6年4月1日現在)

	学校名	年間 給食日数	学級数 (支援学級数)	児童・生徒数 (支援学級 児童・生徒数)	職員数	給食人数
小学校	船岡小学校	180	21(4)	501(14)	46	547
	槻木小学校	180	20(4)	437(12)	34	471
	柴田小学校	180	8(2)	53(4)	18	71
	船迫小学校	180	16(4)	332(15)	29	361
	西住小学校	180	8(2)	117(4)	19	136
	東船岡小学校	180	12(3)	232(11)	22	254
	小学校計			85(19)	1,672(60)	168
中学校	船岡中学校	175	15(3)	431(12)	33	464
	槻木中学校	175	12(3)	244(7)	28	272
	船迫中学校	175	9(3)	191(12)	26	217
	中学校計			36(9)	866(31)	87
合計			121(28)	2,538(91)	255	2,793

15) 配送、回収方法

区分	積載量	各校の配送時間と学校名		回収時間
		1回目 10:55~11:00 発	2回目 11:35~11:42 発	
1ルート	2.75 t コンテナ 6台積	船岡小学校・西住小学校	船岡中学校	13:05
2ルート		船迫小学校	東船岡小学校・槻木中学校	13:10
3ルート		柴田小学校・槻木小学校	船迫中学校	—

16) 職員構成

(令和6年4月1日現在)

柴田町・宮城県		一富士フードサービス株式会社	
職名	人員	職名	人員
所長兼総務班長	1	責任者(兼栄養士)	1
主査	1	副責任者(兼調理師)	1
主事	1	管理栄養士(1)・栄養士(1)	2
栄養教諭(県)	2	調理師	6
		調理員(兼配送員1)	10
		配送員	2
計	5	計	22

17) 学校給食共同調理場管理運営審議会(柴田町学校給食共同調理場条例による)

学校給食センターの適正かつ円滑な運営を図るため、11名の委員による学校給食共同調理場管理運営審議会を設置し、町教育委員会の諮問に応じて、学校給食センターの運営に関する重要事項について調査審議していただきます。

- ・学識経験を有する者 4名、 町の職員 1名、 小中学校長 2名、
父母教師会小中学校会長 2名、 校医 1名、 仙南保健所の職員 1名

18) 学校給食担当者会

町内小・中学校の給食担当教諭との会議を定期的開催して、給食人数報告に関する事務手続きや、アレルギー等を持つ児童・生徒の給食対応方法等、給食実施についての情報の共有化を図ります。

(年2回程度)

19) 食に関する指導(学校訪問事業)

児童及び生徒が皆と一緒に食事をするにより心を豊かにし、給食活動を通して奉仕や協力、協調の精神、社会性を養うなど、学校給食の果たす役割は重要であることから、栄養教諭等が学校に訪問して食に関する指導を行います。

20) 地場産品の活用

学校給食は、安全でおいしい給食の提供が大前提であるとともに、食教育になり得る給食の提供が求められています。町ではみやぎ仙南農業協同組合と連携して地元食材の活用を積極的に推進しています。生産者がわかり、鮮度のよさが確保された地元食材の安定供給を受けることにより、安全・安心で身近な食材を活用した給食を提供し、地産地消の推進と地域に根ざした食教育を図っています。

○地場産品の主な購入物

[JAみやぎ仙南、野菜等] きゅうり、ほうれん草、長ねぎ、つぼみ菜、つるむらさき

[町内授産施設くりえいと柴田、柴田町産米を使用] 米粉パン(毎週 水曜日)

[柴田特産加工組合、町内みそ製造組合] みそ (通年)